

自見氏の資金管理団体 賃料165万円を記載せず

訂正報告支収

自見英子地方創生相は28日、閣議後の記者会見で、自身の資金管理団体「ひまわり会」が2022年の参

院選で、自見氏本人から受け取った賃料収入計165万円を政治資金収支報告書に記載していなかったことを明らかにした。自見氏は「事務的な誤り」と述べ、27日に訂正したと説明した。

自見氏の選挙運動費用収支報告書などによると、自見氏は昨年の参院選に際してひまわり会の事務所を選挙運動のために使用。いずれも「選挙事務所借上料」として、22年7月11日に145万2千円と19万8千円

をひまわり会に支出したが、ひまわり会側は収入に記載していなかった。

自見氏は「事務所の所有者への支出を記載していた一方で、事務的誤りによって、収入の方の記載が漏れていたということが判明した」と説明し、「同様の誤りを起こすことがないよう適切な事務運営に努めてま

いりたい」と述べた。ひまわり会は22年7月10日、参院選をめぐって支出した自見氏への寄付約12万5千円を当初記載していなかったが、政治資金収支報告書の公表直前に訂正している。

(川辺寛政)